

足下を握れ

そこに泉湧く



橋の夢

足下を握れ

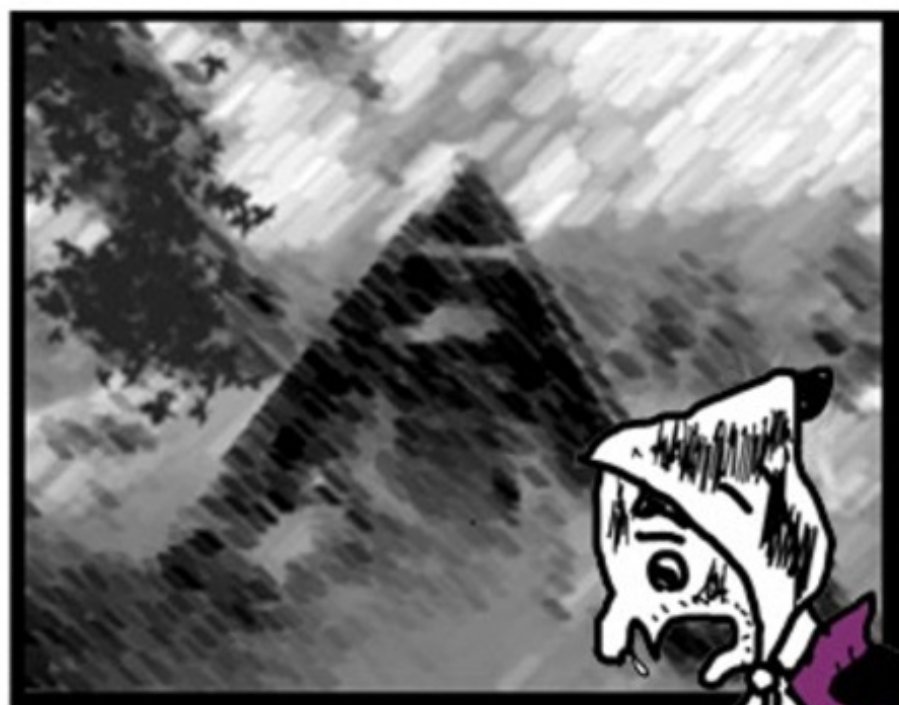
そこに泉湧く



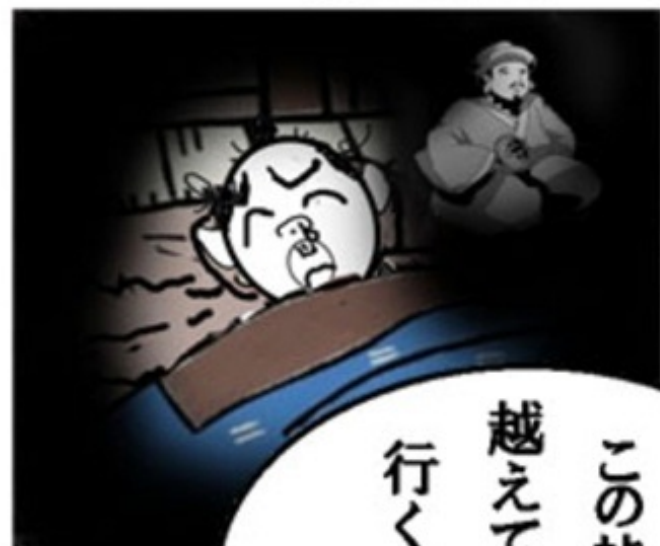
橋の夢

むかしむかし

あつといに



正直な炭焼きが
居たんだと



ある晩のこと
夢の中に
神さんが
あらわれて

この峠
越えてずうっと
行くと



大きな川が
あるから





その川に
かかっている橋の上さま
立っててみる
きつと良いこと
あつぞ

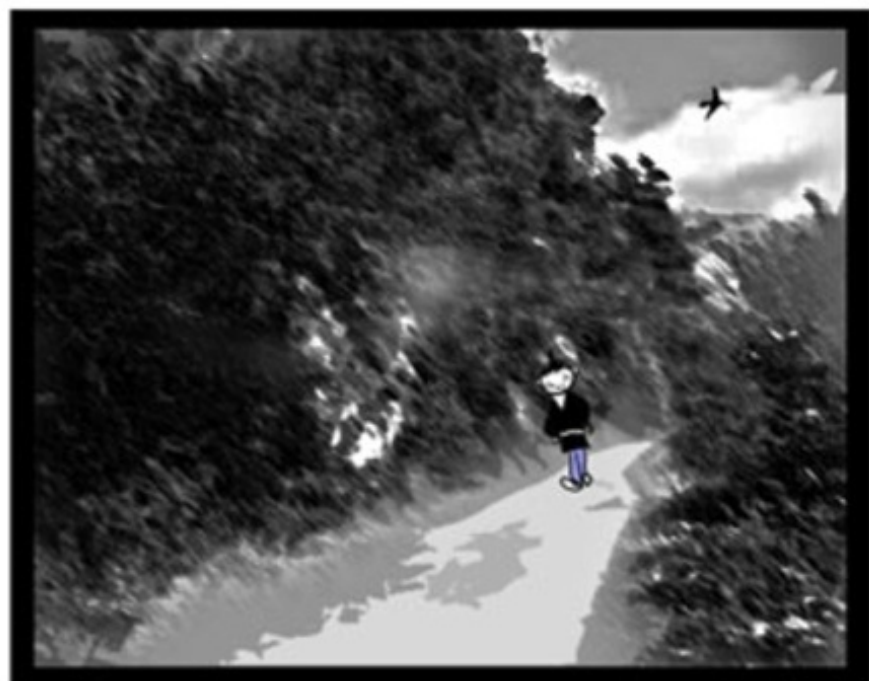


炭焼きは神さんの
お告げを信じてトコトコと
山を下りて
行ったんだと。



ほうして橋の上で
一日中ポーっと立って
たげんど
何も変わったことが
なかったと……。

次の日もまた、トコトコと
峠越えて川まで行って、
橋の上で一日中ボーっと
立ってたど。



その日も、大勢の人が
橋を渡ったけど



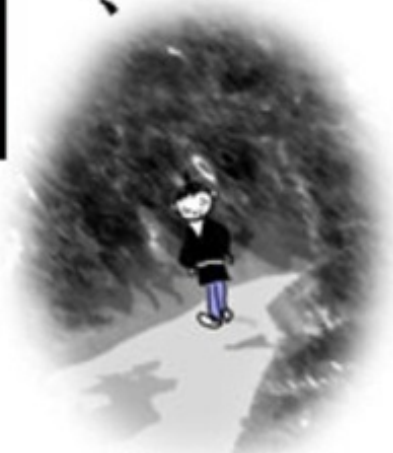
あーあー
今日も何も
変わったこと
ねえべ

と大欠伸



ようーす
三度目の
正直だ
！

今日も行くぞと
トトトトと
山下りで、



一日中橋の上
さあつ立っ
ていたけど
誰も声かけ
ねえんだと

だんご屋が

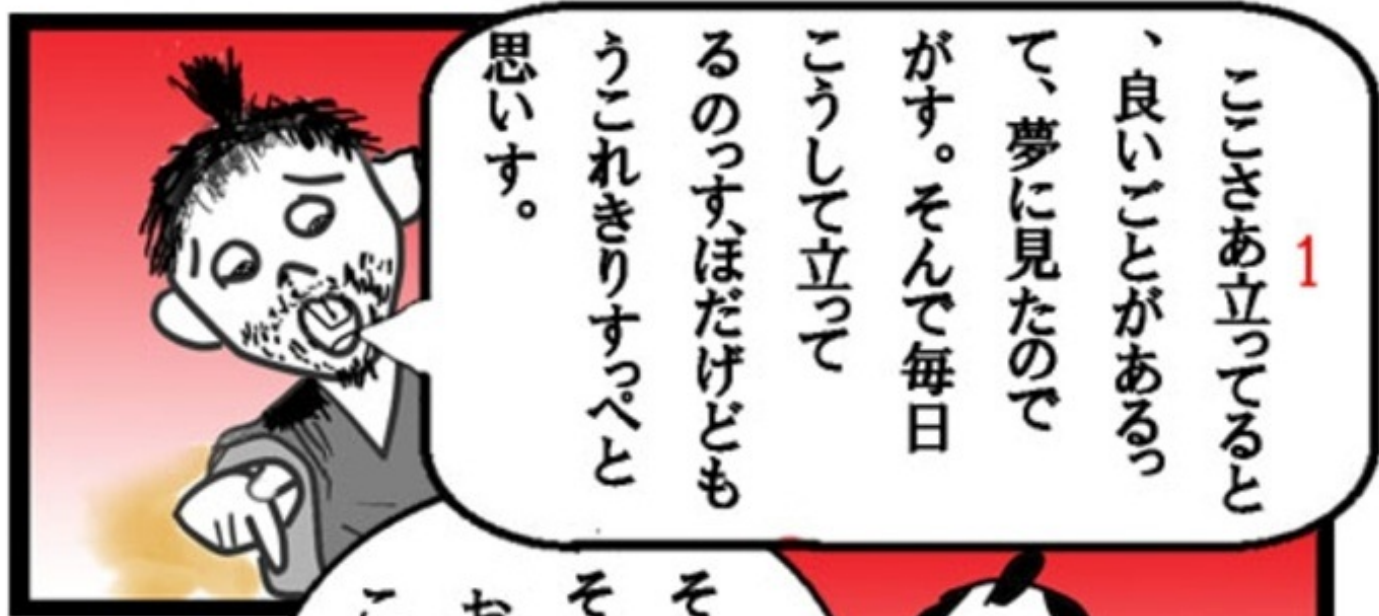


あの男
なんだべ
ボサーと
つ立っ
て



お前さん
なして毎日、
立ってるだべ

とたまりかねて
炭焼きに
聞いたんだと。



1
 こゝろもあ立ってると
 良いことがあるっ
 て、夢に見たので
 がす。そんで毎日
 こうして立って
 るのっす、ほだけども
 うこれきりすっべと
 思います。



2
 そのほうがエエ
 そのほうがエエ
 おれも、
 この間、



3
 なんでも正直な炭焼きがいで



4
 その家の南天の
 木の下に

5
 金の詰まったかめが

埋まってるっう
 6

夢見た
 まんず
 夢なんて
 当てに何ネー!



エー何や!

炭焼きはこれを
聞いて、家さあ
飛んで帰って



さっそく、
南天の下を
掘ってみたら

なんと金の
つまったかめが
三つも
出できたんだど



それから
温泉も掘り
当て
悠々自適に
一生暮ら
したんだど。